

報道関係各位

2017年2月7日

アルテック株式会社、 プロフェッショナル向け FDM 3D プリンタ 「ストラタシス F123 シリーズ」の国内販売を開始！

アルテック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：張能 徳博（ちょうのう のりひろ）、東証一部上場：証券番号 9972、以下アルテック）は 3Dプリンタ業界最大手*の Stratasys Ltd. (Nasdaq: SSYS)社が 2017 年 2 月 7 日に発表したプロフェッショナル向け 3D プリンタ「ストラタシス F123 シリーズ」の国内販売を開始いたします。

* 『Wohlers Report 2016』

■「GrabCAD Print™」と融合した「ストラタシス F123 シリーズ」

「ストラタシス F123 シリーズ」は FDM 方式（熱溶解積層方式）の 3D プリンタで造形サイズとモデル材の種類に応じて「Stratasys F170」「Stratasys F270」「Stratasys F370」の3機種が用意されています。オフィス環境での使用を想定した設計で、タッチパネルによる操作性の高さ、稼働中の静穏性、モデル材の交換の容易さ、モバイルアプリとの連携などが特徴です。



Stratasys F170

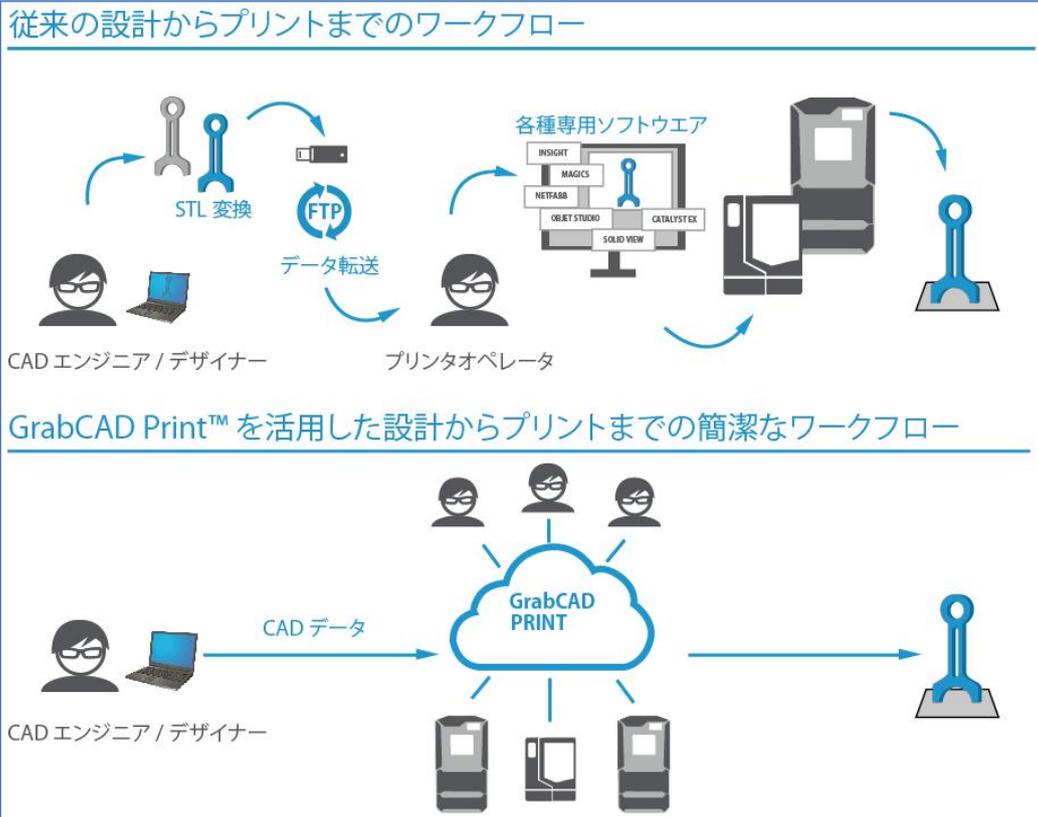
| 機種 | 造形サイズ(XYZ 軸) | 材料 |
|------|--------------------|---|
| F170 | 254 × 254 × 254 mm | PLA* ABS-M30™ ASA QSR サポート材 |
| F270 | 305 × 254 × 305 mm | PLA* ABS-M30 ASA QSR サポート材 |
| F370 | 355 × 254 × 355 mm | PLA* ABS-M30 ASA PC-ABS QSR サポート材 |

* PLA は QSR(ソリュブル)サポートには対応していません。PLA 使用時はサポート部分をモデル材で造形します。

また、次世代ソフトウェア「GrabCAD Print™」*との融合により、従来は必須だった CAD データから STL データへの変換が不要となり、CAD データから直接プリントすることが可能となりました。

さらに、オフィスの外からでも造形トレイをリアルタイムで監視できる遠隔モニタリング機能、3D プリンタと材料の使用履歴を統計的に分析することのできるレポート機能、複数のユーザーや複数の 3D プリンタの稼働状況、造形完了時間、材料の残量を管理することのできるスケジュール機能により、繁忙期に 3D プリンタの稼働率を最大化することが簡単になりました。

* 「GrabCAD Print™」は設計からプリントまでを網羅したユニバーサルアプリケーションです。クラウド上で 3D プリンティングの作成やスケジュール管理ができるため、複数のユーザーで 3D プリンタを効率的に使用することができます。また、CAD ファイルから STL への変換がなくなったため、データ修正によるエラーを減らし、速やかにプリントをすることができるよう設計されています。



© 2016 Stratasys Ltd.

■最大4種類のマテリアルとソリュブルサポート材で簡単サポート除去が可能

「ストラタシス F123 シリーズ」では、エンジニアグレードのマテリアルを含む最大4種類*のモデル材が使用できます。モデル材は、ランニングコストを重視した PLA、標準的で耐熱特性を持つ ABS、UV 耐候性と耐熱性を持つ ASA、ABS よりも高靱性で、高強度、高耐熱の PC-ABS が用意されています。また、サポート材は除去が簡単なソリュブル(アルカリ水溶性)サポートになります。

* F170、F270 は PLA、AB-M30、ASA、PC-ABS の3種類。F370 は PLA、ABS-M30、ASA、PC-ABS の4種類のマテリアルが使用可能です。



F123 シリーズで造形した「電気プラグ」(左)と「カメラのシャッター」(右)。複雑な形状もソリュブルサポートで簡単にサポート除去が可能。

■新機能の「ドラフトモード」でコストを抑え、スピーディな造形が実現

「ストラタシス F123 シリーズ」では、「ドラフトモード」を選択することで材料の使用量を抑えつつ、高速で造形することができます。「ドラフトモード」は「標準モード」と比較して、平均3分の1の材料使用量で、約2倍のスピードで造形することができます。さらに使用する材料を低コストの PLA にすることで、コストパフォーマンスが高く、スピーディな造形を実現することができます。



PLA で作成したロケット

■「ストラタシス F123 シリーズ」詳細

| | F170 | F270 | F370 |
|---------------|---|---|-----------------------------|
| 筐体寸法と質量 | 864 × 711 × 1,626 mm 227 kg (消耗品等充填時:最大227 kg) | | |
| 稼働音 | 稼働時最大値: 46 dB 待機時: 35 dB | | |
| 造形サイズ | 254 × 254 × 254 mm | 305 × 254 × 305 mm | 355 × 254 × 355 mm |
| モデル材 | PLA*, ABS-M30™, ASA | | PLA*, ABS-M30™, ASA, PC-ABS |
| サポート材 | QSR サポート材 | | |
| 積層ピッチ | 0.330 mm、0.254 mm、0.178 mm、0.127 mm (PLA使用時は、0.254mmのみ設定可) | | |
| 精度 | 次のうち高い値の精度で造形: ± 0.200 mm または ± 0.002mm/mm | | |
| 搭載マテリアル数 | マテリアル・スプール・ベイ 2 個 (ユニット前部の引き出し内にあるモデル1、サポート1) | マテリアル・スプール・ベイ 4 個 (ユニット前部の引き出し内にあるモデル2、サポート2) | |
| ネットワーク接続 | Ethernet: 100 Mbps 最小100BASE-T のTCP/IP プロトコル, RJ45 コネクタ Wi-Fi: IEEE802.11 (n, g, b)、認証: WPA2-PSK, 802.1 x EAP、暗号化: CCMP、TKIP | | |
| ソフトウェア | GrabCAD Print (フリーダウンロード)、F370 のみインサイト も利用可能 | | |
| ワークステーションの互換性 | 最低4 GB RAM (8 GB 以上推奨) Windows 7、8、8.1、10 (64 bit のみ) | | |
| 推奨動作環境 | 動作時: 温度: 15 ~ 30 °C、相対湿度: 30 ~ 70% RH 保管時: 温度: 0 ~ 30 °C、相対湿度: 30 ~ 70% RH | | |
| 電源仕様 | 100 ~ 132 V / 15 A、200 ~ 240 V / 7 A、50/60 Hz | | |
| 準拠規定 | CE、FCC、EAC (低ボルト指示)、CE、TUV、FCC、RC、RCM、EAC、RoHS、WEEE、Reach | | |

*PLAはQSR(ソリユブル)サポートには対応していません。モデル材でサポートを造形します。

■「3D Printing 2017」出展のご案内

アルテックは、2月15日(水)~17日(金)に開催される「3D Printing 2017」に出展いたします。
会期中は弊社ブース(小間番号: 東6ホール 6S-22)にて「Stratasys F370」の実機とサンプルの展示を行います。

<3D Printing 2017>

会期: 平成29年2月15日(水)~17日(金) 10:00~17:00

会場: 東京ビッグサイト 小間位置: 東6ホール 小間番号: 6S-22 「アルテック ブース」

■「ストラタシス F123 シリーズ」 Stratasys F370 見学会のご案内

3月1日(水)に弊社テクニカルセンターにて、Stratasys F370 の見学会を開催します。ぜひこの機会にご参加ください。
日時: 平成29年3月1日(水) 14:00~16:00

会場: アルテック株式会社 東京テクニカルセンター

〒135-0016 東京都江東区東陽7丁目5番8号 東陽町 ML プラザビル 1F TEL 03-5542-6756

■ 会社概要

会社名 : アルテック株式会社

本社所在地 : 東京都中央区入船2丁目1番1号 住友入船ビル2階

設立 : 1976年5月15日(昭和51年5月15日)

資本金 : 5,527百万円(2015年11月30日現在)

従業員数 : 単体/139名 連結/495名 連結子会社/13社 持分法適用会社/1社

東証一部上場 証券番号 9972

2007年より Objet 社の日本販売代理店として 3D プリンタ事業を開始。

2012年末に Objet 社と旧 Stratasys 社の合併を機に Stratasys 社 3D プリンタの販売代理店となる。

以上

～ 本件に関するお問い合わせ ～

アルテック株式会社

住所 : 東京都中央区入船2丁目1番1号 住友入船ビル2階

担当 : 経営企画部 広報・IR 課

TEL : 03-5542-6765 FAX:03-5542-6766

Email : ml-ir@altech.co.jp